

ニュース

【今後の稽古について】

3月に稽古を再開して、2か月が経過し、今のところ順調に進んでいます。

稽古再開後、稽古体験者の数が増え、4名の方が入門するなど、活気が戻ってきたようです。

しかし、新型コロナウイルス新規感染者の数はまだまだ高止まりであり、新系統のオミクロン株が発見されるなど不安材料はなくなりません。

5月も状況を見ながらの稽古となりますので、ご不便を感じることもあるかもしれませんが、ご協力をよろしくお願いいたします

会員投稿 吉田さんからの投稿です

最近、新規の入門者が増えており、嬉しいですね。春は、なにか新しいことを始めたいと思う季節で、これまでも入門者が増える時期ではありますし、コロナ禍での行動制限が少し緩和されたことで、体を動かしたいという気持ちになったことも理由の一つと思います。

自分もUターンをきっかけに合気道をはじめましたので、新入門者を見ながら、自分が入門したときのことが思い出されました。

武道や武術の類いが好きで、剣道や柔道も習っていたことがあり、合気道にも興味をもっていました。

Uターン当時、インターネットは一般人では簡単に使えないような時代でしたので、新聞や雑誌、電話帳、口コミといったような方法で調べるしかありませんでした。

その頃「The Nagasaki」というローカルな情報を得るのに重宝するタウン誌があり、掲載された広告で「おくんち」で有名な諏訪神社近くの諏訪体育館に合気道の道場があることを知りました。

(後日「The Nagasaki」の関係者が道場の会員だったので掲載したということも知りました)

見学で初めて合気道を生で見るとすぐに気に入って、稽古体験することもなく即日入門を決めました。

以前使用していた剣道着と柔道着を捨てずにとっておいたのも、なにかのきっかけだったのかもしれない。(余談ですが、これで初期費用を抑えることができました)

入門後、右も左も分からない初心者に対して、諸先輩方は親切丁寧に接してくださいました。

この時の経験が今も生きており、新しい人をはじめ全ての人に丁寧の接するように心がけています。

他の会員の方も同様な経験をしているのでしょうか、皆さんとても親切ですね。

これはいい伝統ですので、あたらしく入門した人たちにも引き継いでいただきたいと思います。

合気道は試合がありませんので、自分で目標を設定し、自分の体力に合わせたペースで行えるところがいいですね。なにより道場の雰囲気は気に入っています。

生涯付き合えるものに巡り合えたこと、いい仲間に出会えたことに感謝しています。

編集後記

会社の近くに「出島」があり、4月に入って観光客が増えてきていることがよくわかります。

観光県である長崎としては、観光客が増えてほしいところですが、コロナへの注意は怠らないようにしないとイケませんね。

まだ密な状態ではなく、マスクをする等、コロナウイルス感染症対策も行われているようです。

稽古の方も徐々に以前のペースに戻っていくこととなりますが、自分も含め年齢高めの人も多いので無理をしないでのんびりといきましょう。